

平成30年第14回選挙管理委員会定例会会議録

開催日時	午前11時00分から 平成30年4月27日(金) 午前11時40分まで		
出席者	委員	西村委員長、織田職務代理、伊田委員、與川委員	
	事務局	井山局長、油川次長、水越担当係長、野村主査	
開催場所	選挙管理委員会室	傍聴人	なし
委員長	これから平成30年第14回定例会を開会いたします。		
	議案第14号 杉並区選挙システム業務指名型プロポーザルの実施について		
局長	(別紙のとおり、杉並区選挙システム業務指名型プロポーザルの実施について説明し、決定を受けた。)		
與川委員	東京都23区では、どんな会社関わっているのですか。		
局長	今回のプロポーザルでは、23区で実績のある会社を始め、数社にプロポーザルに参加するかどうかの打診を行う予定です。		
與川委員	プロポーザルにより会社が決定すると、ずっと当区の選挙システムの管理を行うこととなりますか。		
局長	長期に渡って、システム管理に携わることとなります。詳細については、実施要領等で定めておきます。		
與川委員	区全体のシステムとの連動は、どうなりますか。		
局長	現在、区の電算システム全体の見直しを行っているので、それとの整合性を取っていきます。		
織田委員	現行の選挙システムは、かなり古いものとなっています。		
局長	当区では、かなり古くから独自のシステムを構築して、使用してきています。		
委員長	区全体のシステムとのリンクは、どのようにして取っていきますか。		
局長	区の住基システムからのデータを受けて、選挙システムに反映させて運用していきます。		
委員長	現行の選挙システムの業者へも、プロポーザルへの参加を打診するのでしょうか		
局長	現行の業者も含めて打診します。そして、実際には現行システムと新シ		

	システムを一時的に並行して使用し、新システムに移行する予定です。
委員長	プロポーザルの業者資格について、指定都市での実績を加えている理由は何ですか。
局長	指定都市は性格として基礎的自治体ですし、大規模な都市に該当します ので、条件として加えています。
與川委員	来年の選挙では、どのような形で運用していきますか。
局長	区議会議員選挙では新旧システムを並行して運用し、参議院議員選挙か ら新システムの本格運用となる予定です。
委員長	プロポーザルの会議では、明るい選挙推進協議会の会員も参加すること があり得ますか。
局長	プロポーザルの選定委員以外にも、区民の声を代表して参加していただ くことは可能です。
織田委員	何回ぐらいのプロポーザル会議で決定していくのですか。
局長	3回ほどの会議で決定していく予定です。第2回の会議にて、外部の 方々に出席依頼して意見をいただきたいと思います。
織田委員	選挙システムの年間維持費は変わりそうですか。
局長	初期費用とランニングコストについても業者から資料を提出させた上 で、選定に反映させていきます。
局長	報告事項14-1 選挙の厳正な管理執行の確保について (別紙のとおり、選挙の厳正な管理執行の確保について説明し、報告し た。)
局長	その他・日程等について (今後の委員会日程等について確認を行った。)
委員長	他に質問がなければ、本日の委員会を閉じます。